



2022年9月・10月合併版

(第96号)

まちづくりNPO法人 ぐるっと緑道

<https://guruttoryokudo.jp>

発行責任者

塩入 廣中

(090-7275-1361)



「ワイワイまつり」で「ひまわり平和募金」を実施

7月17日(日)、中川西小学校で開催された「中川西ワイワイまつり」に、早渕川・老馬谷ガーデンプロジェクト(HRG)は「ひまわり平和募金」で参加しました。HRGには、ウクライナの平和を願う「ひまわり」が400本ほど植えられ、きれいな黄色の花がたくさん咲いています。このひまわりを切り花にし、寄付プレゼントとして平和募金活動を行いました。多くの子ども達と大人が寄付をしてくださり、20,200円もの金額が集まりました。

いただいた寄付金は、横浜市のウクライナ支援募金活動を継承している「横浜YMCA」に活用をお願いしました。



猛暑の夏、子どもも駅前商業地区の花壇を守る

中川駅前商業地区を彩る50か所以上の花壇の花もこの暑さに悲鳴を上げています。週3回、散水など花壇の維持活動をしている「散水隊」も花の維持活動に頑張っています。そこに「都筑はあとdeボランティア」に応募した小学生から高校生までの子ども達が応援に加わりました。3日間、延べ8人の子ども達が朝8時半から10時まで散水と花壇と周辺の草取りをしてくれました。参加者からは「ボランティアは楽しかった、街がきれいになって良かった、街を見る目が変わった」等の感想発表がありました。

受け入れをした散水隊のおじさんも、積極的な子ども達から元気ももらいました。子ども達には、参加記念に花壇で採れたドライラベンダーをプレゼントしました。

また、7月24日(日)に行われた「中川まちなかマーケット」では、親子で井戸の水をくんで花に水をやる「グリーンチャレンジ」が行われ、45名の親子が花壇の散水活動をしました。



「中川西 緑のまちづくり事業」活動進む

ぐるっと緑道、中川西町内会、早渕川・老馬谷ガーデン運営会等で作る「中川緑と水と歴史をつなぐ会」(横浜市地域緑のまちづくり事業団体)は、中川1丁目から4丁目を対象として、「中川西緑のまちづくり事業」を開始しました。



【6月・7月の具体的な活動】

1. 地域の企業、団体等に寄付をお願いし、80万円を超える寄付をいただきました。
2. 中川西地区センター前から中川西中学校に続く「中川西遊歩道」を美しい歩行者空間に再生するため、烏山公園沿いの遊歩道植栽樹をどのように改善するか、検討を開始しました。

港北ニュータウンについてシンポジウム

横浜市は、横浜の都市デザイン50周年を記念して、都市デザインの取組について知ってもらうため、講演会を開催しています。

7月24日(日)には、第5回講演会が横浜市歴史博物館で開催されました。テーマは、横浜市の六大事業のひとつ「港北ニュータウン」で、その特徴的な「グリーンマトリックス」について講演が行われました。

第一部は、当時建設にあたった横浜市と公団の元職員から「グリーンマトリックスの考え方と建設の歩み」について説明がありました。第二部は、「グリーンマトリックスの住みこなし・ふるさとづくりの紹介」でした。ぐるっと緑道の塩入理事長、都筑みどりアップ協議会の山岸会長がパネラーとして参加し、グリーンマトリックスの素晴らしさ、利用状況、維持活動、将来の課題について話されました。